

苦痛を伴う治療の 開始・やめどきの医療者の役割

パソコンやスマートフォンで受講していただけます
講義1つずつのお申込み可能 / 会員特典ライブ配信あり

申込み
〆切

ビデオ視聴による受講期間（何度でも視聴OK!）
2024年1月10日（水）～3月31日（日）

2024年
3月22日（金）

講義1 （約90分）

会員限定ライブ配信

2023年12月11日（月）19時～

苦痛を伴う治療の開始・やめどきの医療者の役割 在宅医の立場から

内容

- ・治療開始時のコミュニケーションの重要性
- ・Serious Illness Conversation Guide など終末期の話し合い
- ・家族の心的負担や悲嘆を少なくするためにできること



清水 政克 先生

医療法人社団
清水メディカルクリニック
副院長/理事長

講義2 （約90分）

会員限定ライブ配信

2023年12月26日（火）18時30分～

苦痛を伴う治療の開始・やめどきの医療者の役割 看護師の立場から

内容

- ・進行がん患者の抗がん治療と症状緩和、日常生活支援の狭間での課題
- ・終末期患者のQOLや幸福とは
- ・治療方針との葛藤をどう切り拓くか



林 兪り子 先生

横浜市立大学大学院医学研究科
看護学専攻
がん看護専門看護師

* 受講料 *

講義1つにつき

会員：1,500円

非会員：3,000円

学生：800円（院生を除く）

※ライブ配信参加希望の会員の方は、ライブ
配信日の3日前までに受講料入金のこと

年間パスポート（会員向け）は、
2024年1月10日まで発売中！

* 詳細&お申込み *

<https://www.hospice-care.jp> →

必ず、このチラシ裏面およびホームページの
「第177回ホスピスケア研究会」ページ内
<受講について>をよくお読みになった上でお申込みください。
年間パスポートを購入された方は、お申込みは不要です。



NPO法人ホスピスケア研究会

東京都豊島区池袋3-3-7-401 電話 03-6909-5432